

1. 件名 : 原子力事業者が実施する令和元年度総合訓練の課題対応等の確認について

2. 日時 : 令和元年12月12日(木) 14:45 ~ 15:05

3. 場所 : 日本原燃株式会社濃縮・埋設事業所 事務棟 検査官室

4. 出席者 :

原子力規制庁六ヶ所原子力規制事務所

宮本副所長、木村(直)原子力防災専門官

日本原燃株式会社濃縮事業部 運営管理課 副長

5. 要旨

日本原燃株式会社濃縮事業部(以下「濃縮事業部」という。)が、事業者防災業務計画に基づき、令和元年11月26日に実施した令和元年度総合訓練について、訓練参加者及び評価者から提示された意見を元に、12月12日時点で濃縮事業部が抽出した課題、及びその改善に向けた取り組みについて説明を受け、以下のとおり確認した。

- (1)「GE02/SE02の同時発生についてERCプラント班に対し、SE02のみ発話した」件については、状況判断および初動対応のフローを検討する。
- (2)「10条事象、15条事象の確認・認定会議時の発話が冗長である」件については、手順書に発話要領を追加するとともに、発話者の訓練を継続的に実施する方向で検討する。
- (3)「ERCプラント班とのインターネットTV会議の音声機器トラブル対応に不備があった」件については、ERC対応ブースを埋設事業部との共用施設として常設化するとともに機器トラブルの対応手順を整備する方向で検討する。
- (4)「排風機停止時刻が予定時間と実施時間が混同して報告された。」件については、COPシートの見直しを検討する。

6. その他 :

なし